

平成24年第1回定例会
予算決算常任委員会県土整備企業分科会
提出資料

○ 議案補充説明

I 平成23年度最終補正予算について..... 1

- ・ 議案第86号「平成23年度三重県水道事業会計補正予算（第4号）」
- ・ 議案第87号「平成23年度三重県工業用水道事業会計補正予算（第4号）」
- ・ 議案第88号「平成23年度三重県電気事業会計補正予算（第5号）」

II 平成24年度当初予算について..... 7

- ・ 議案第14号「平成24年度三重県水道事業会計予算」
- ・ 議案第15号「平成24年度三重県工業用水道事業会計予算」
- ・ 議案第16号「平成24年度三重県電気事業会計予算」

III 「三重県公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案」について..... 10

- ・ 議案第52号「三重県公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案」

平成24年3月6日

企業庁

I 平成23年度最終補正予算について

1 水道事業会計【議案第86号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	10,108,262	△ 51,894	10,056,368	給水収益	△ 8,879
					その他営業収益	△ 240
					受取利息	657
					他会計補助金	△ 15,068
					受託工事収益	△ 28,364
	支出	11,000,400	△ 280,185	10,720,215	原水及び浄水費	△ 197,352
					配水費	△ 16,215
					業務費	367
					総係費	△ 1,715
					減価償却費	25,961
資産減耗費					△ 117,821	
支払利息及び企業債取扱諸費					△ 2,168	
消費税及び地方消費税	57,122					
受託工事費	△ 28,364					
収益的収支差	△ 892,138	228,291	△ 663,847	収益的収支差は税込み		
純利益	△ 907,153	272,861	△ 634,292	純利益は税抜き		
資本的収支	収入	3,777,125	△ 86,510	3,690,615	工事負担金	△ 12,519
					工事受託金	△ 73,991
	支出	8,878,423	△ 381,538	8,496,885	業務設備及び改良費	△ 84,181
					北勢水道改良費	△ 240,910
					中勢水道改良費	△ 7,675
					南勢水道改良費	△ 36,253
南勢水道拡張費	△ 12,519					
資本的収支差	△ 5,101,298	295,028	△ 4,806,270	資本的収支差は税込み		

○継続費の変更

南勢水道拡張事業

(単位：千円)

	H23	H24	H25	H26	計
変更前	25,495	166,674	211,459	337,768	741,396
変更後	12,976	166,236	214,397	347,787	741,396

大台町簡易水道建設受託事業

(単位：千円)

	H23	H24	H25	H26	計
変更前	34,531	168,480	189,768	128,645	521,424
変更後	14,466	168,480	200,330	138,148	521,424

【収益的収支】

(収入)

収入についての補正は51,894千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 他会計補助金 △15,068千円
 蓮ダム管理費負担金の減少などに伴う一般会計からの補助金の減
- 受託工事収益 △28,364千円
 大台町などからの受託工事の減

(支出)

支出についての補正は280,185千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 原水及び浄水費 △197,352千円
 蓮ダム等の水源施設にかかる管理費負担金などの減
- 資産減耗費 △117,821千円
 建設改良工事の施工年度変更による除却損及び撤去工事費の減

(純利益)

純利益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ272,861千円収支が改善するものの、634,292千円の純損失となる見込みであります。

【資本的収支】

(収入)

収入についての補正は86,510千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 工事負担金 △12,519千円
 多気町及び大台町からの工事負担金の減
- 工事受託金 △73,991千円
 中日本高速道路株からの工事受託金の減

(支出)

支出についての補正は381,538千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 業務設備及び改良費 △84,181千円
 契約額確定等による減
- 北勢水道改良費 △240,910千円
 事業計画の変更等による減

2 工業用水道事業会計【議案第87号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	6,341,603	△ 22,258	6,319,345	給水収益	△ 2,295
					その他営業収益	△ 22,879
					受取利息	252
					他会計補助金	2,650
					雑収益	14
	支出	5,624,684	△ 102,071	5,522,613	原水及び浄水費	△ 10,203
					配水費	△ 9,503
					業務費	△ 123
					総係費	△ 406
					減価償却費	△ 11,283
資産減耗費					△ 4,422	
支払利息及び企業債取扱諸費					△ 752	
消費税及び地方消費税	△ 54,879					
その他特別損失	△ 10,500					
収益的収支差	716,919	79,813	796,732	収益的収支差は税込み		
純利益	611,188	24,246	635,434	純利益は税抜き		
資本的収支	収入	2,616,257	△ 1,000	2,615,257	工事受託金	△ 1,000
	支出	6,461,189	△ 246,770	6,214,419	業務設備及び改良費	△ 33,148
					北伊勢工業用水道改良費	△ 213,273
					北伊勢工業用水道第二次改良費	20,067
					多度工業用水道改良費	△ 20,416
資本的収支差	△ 3,844,932	245,770	△ 3,599,162	資本的収支差は税込み		

【収益的収支】

(収 入)

収入についての補正は22,258千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 給水収益 △2,295千円
北伊勢工業用水道の使用水量の減
- その他営業収益 △22,879千円
工業用水道事業の配水管等の使用に伴う水道事業からの施設使用料の減

(支 出)

支出についての補正は102,071千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 減価償却費 △11,283千円
繰越により資産の取得が翌年度となったことなどによる減
- 消費税及び地方消費税 △54,879千円
再計算による減

(純利益)

純利益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ24,246千円増の635,434千円となる見込みであります。

【資本的収支】

(収 入)

収入についての補正は1,000千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

- 工事受託金 △1,000千円
桑名市多度力尾土地区画整理事業組合からの工事受託金の減

(支 出)

支出についての補正は246,770千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 業務設備及び改良費 △33,148千円
事業計画の変更等による減
- 北伊勢工業用水道改良費 △213,273千円
契約額の確定等による減

3 電気事業会計【議案第88号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	2,973,869	63,317	3,037,186	電力料(水力発電事業)	30,943
					電力料(RDF焼却・発電事業)	18,045
					その他附帯事業収益	14,064
					受取利息	△ 211
					他会計補助金	475
					雑収益	1
	支出	3,389,582	40,474	3,430,056	宮川第一水力発電費	△ 823
					宮川第二水力発電費	△ 5,250
					宮川第三水力発電費	△ 1,812
					長水力発電費	△ 33
					三瀬谷水力発電費	18,551
					大杉貯水池費	12,896
					青蓮寺水力発電費	△ 417
					大和谷水力発電費	△ 8,640
					蓮水力発電費	△ 1,474
青田水力発電費					△ 280	
比奈知水力発電費					41,332	
一般管理費					△ 3,158	
RDF発電費	△ 8,117					
支払利息及び企業債取扱経費	△ 2,301					
収益的収支差	△ 415,713	22,843	△ 392,870	収益的収支差は税込み		
純利益	△ 570,321	20,868	△ 549,453	純利益は税抜き		
	うち水力 △353,312 うちRDF △217,009	うち水力 △ 16,714 うちRDF 37,582	うち水力 △370,026 うちRDF △179,427	※水力は事故繰越147,540千円(税抜き)を含んでいます。		
資本的収支	収入	34,090	-	34,090		
	支出	702,734	△81,043	621,691	宮川第一発電所改良費	△ 19,778
					宮川第二発電所改良費	△ 24,308
					宮川第三発電所改良費	△ 15,132
					長発電所改良費	△ 1,575
					三瀬谷発電所改良費	△ 667
					大杉貯水池改良費	△ 15,650
					大和谷発電所改良費	△ 1,013
					業務設備及び改良費	△ 2,582
	RDF発電所改良費	△ 338				
資本的収支差	△ 668,644	81,043	△ 587,601	資本的収支差は税込み		

【収益的収支】

(収入)

収入についての補正は63,317千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○電力料（水力発電事業） 30,943千円

平成23年12月末までの発電実績による増

○電力料（RDF焼却・発電事業） 18,045千円

RDF搬入量の増加による供給電力量の増

(支出)

支出についての補正は40,474千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○三瀬谷水力発電費 18,551千円

紀伊半島大水害による流木除去に要する経費の増

○比奈知水力発電費 41,332千円

河川水位の上昇により発電所地下の水車発電機室が浸水したことによる修理・点検箇所が増

(純利益)

純利益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ20,868千円収支が改善するものの、549,453千円の純損失となる見込みであります。

なお、事業別の内訳は水力発電事業で370,026千円、RDF焼却・発電事業で179,427千円の赤字となる見込みであります。

【資本的収支】

(支出)

支出についての補正は81,043千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○宮川第一発電所改良費 △19,778千円

契約額の確定等による減

○宮川第二発電所改良費 △24,308千円

契約額の確定等による減

II 平成24年度当初予算について

1 水道事業会計【議案第14号関係】

(1) 予算額

(単位：千円)

項目	平成23年度	平成24年度	増減	備考(主な増減内容)
収益的収入	10,089,154	10,222,914	133,760	
営業収益	9,878,432	9,913,301	34,869	給水収益の増
営業外収益	210,722	309,613	98,891	受託工事収益(大台町)の増
収益的支出	11,007,385	8,986,039	△2,021,346	
営業費用	7,543,410	7,544,854	1,444	委託料及び動力費の増
営業外費用	1,531,975	1,439,185	△92,790	元利均等償還による支払利息の減
特別損失	1,930,000	—	△1,930,000	志摩一元化に伴う特別損失の皆減
予備費	2,000	2,000	—	
収益的収支差	△918,231	1,236,875	2,155,106	
純利益	△937,117	1,173,851	2,110,968	
資本的収入	3,826,180	2,305,142	△1,521,038	
出資金	2,068,555	2,068,362	△193	対象企業債の償還終了に伴う減
負担金	25,495	166,236	140,741	南勢水道拡張事業負担金の増
雑収入	1,732,130	70,544	△1,661,586	志摩一元化繰上償還に係る収入の減
資本的支出	9,326,744	7,610,484	△1,716,260	
建設改良費	1,929,001	2,544,495	615,494	業務設備及び改良費、南勢水道改良費の増
償還金	7,397,743	5,065,989	△2,331,754	志摩一元化繰上償還の減
資本的収支差	△5,500,564	△5,305,342	195,222	

※平成23年度予算額は6月補正後の予算額です。

(2) 主な重点項目

- ① 計画的な施設改良の推進 予算額 2,260,178千円
- ア 耐震化対策 345,869千円
- ・水管橋耐震補強工事(宮川他) 299,459千円
- ・主要施設耐震補強工事(高野浄水場沈殿池耐震補強工事) 46,410千円
- イ 老朽劣化対策 1,630,633千円
- ・多気浄水場送泥ポンプ棟電気設備他改良工事 161,700千円他
- ウ その他 283,676千円
- ・内径150 耗送水管布設替工事(波瀬向け) 71,600千円他
- ② 拡張事業(南勢水道拡張事業)の推進 予算額 166,236千円
- ・内径250 耗送水管布設工事(丹生) 126,000千円他
- ③ 「企業庁のあり方に関する基本的方向」の具体化による経営改善
(技術管理業務の包括的な民間委託) 予算額 81,420千円
- ・統括運転管理及び浄水場等管理業務委託 81,420千円

※工業用水道事業会計負担分を含めた予算額は270,210千円

2 工業用水道事業会計【議案第15号関係】

(1) 予算額

(単位：千円)

項 目	平成23年度	平成24年度	増減	備考(主な増減内容)
収益的収入	6,346,347	6,277,832	△68,515	
営業収益	6,298,424	6,248,452	△49,972	給水収益の減
営業外収益	39,844	29,380	△10,464	受託工事収益及び受取利息の減
特別利益	8,079	—	△8,079	用地売却益の皆減
収益的支出	5,863,752	5,548,822	△314,930	
営業費用	5,183,959	5,028,638	△155,321	ダム管理費負担金の減
営業外費用	643,793	488,184	△155,609	元利均等償還による支払利息の減
特別損失	34,000	30,000	△4,000	取水施設撤去工事費の減
予備費	2,000	2,000	—	
収益的収支差	482,595	729,010	246,415	
純利益	384,820	596,606	211,786	
資本的収入	2,690,400	2,058,742	△631,658	
企業債	1,225,000	746,000	△479,000	水源費特別対策支援債の減
補助金	251,500	155,872	△95,628	補助対象事業費の減
出資金	1,211,394	1,156,870	△54,524	繰上償還による対象利息(水資源機構特別賦負担金)の減
固定資産売却代金	868	—	△868	用地売却代金の皆減
雑収入	1,638	—	△1,638	工事受託金の皆減
資本的支出	6,855,561	6,509,374	△346,187	
建設改良費	3,117,898	3,569,207	451,309	北伊勢工業用水道改良費の増
償還金	3,737,663	2,940,167	△797,496	繰上償還額の減
資本的収支差	△4,165,161	△4,450,632	△285,471	

※平成23年度予算額は6月補正後の予算額です。

(2) 主な重点項目

① 計画的な施設改良の推進	予算額 3,235,053千円
ア 耐震化対策	1,821,531千円
・水管橋耐震補強工事(鈴鹿川他)	1,356,092千円
・主要施設耐震補強工事(第二期取水施設他)	465,439千円
イ 老朽劣化対策	1,136,736千円
・内径800耗他制水弁取替工事(三期・海山道～塩浜)	126,000千円他
ウ その他	276,786千円
・配水管布設工事(二期・力尾)	148,155千円他

② 「企業庁のあり方に関する基本的方向」の具体化による経営改善 (技術管理業務の包括的な民間委託)	予算額 188,790千円
・統括運転管理及び浄水場等管理業務委託	188,790千円

※水道事業会計負担分を含めた予算額は270,210千円

3 電気事業会計【議案第16号関係】

(1) 予算額

(単位：千円)

項目	平成23年度	平成24年度	増減	備考(主な増減内容)
収益的収入	3,117,549	3,764,192	646,643	
営業収益	2,264,203	2,853,059	588,856	料金改定見込みによる電力料(水力)の増
附帯事業収益	843,378	902,554	59,176	RDF処理単価の改定による増
営業外収益	9,968	8,579	△1,389	受取利息の減
収益的支出	3,295,984	3,860,267	564,283	
営業費用	2,002,804	2,469,298	466,494	修繕費の増
附帯事業費用	1,075,217	1,021,838	△53,379	管理運営費年割額の減
営業外費用	215,963	217,770	1,807	消費税及び地方消費税(仮置き)の増
特別損失	—	149,361	149,361	固定資産撤去工事費の増
予備費	2,000	2,000	—	
収益的収支差	△178,435	△96,075	82,360	
純利益	△195,984	△91,127	104,857	
資本的収入	34,090	25,265	△8,825	
長期貸付金償還金	34,090	25,265	△8,825	地域づくり支援資金貸付金償還金の減
資本的支出	718,466	1,298,842	580,376	
建設改良費	216,462	792,267	575,805	主要変圧器取替等による増
償還金	502,004	506,575	4,571	元利均等償還による償還金の増
資本的収支差額	△684,376	△1,273,577	△589,201	

※平成23年度予算額は6月補正後の予算額です。

(2) 主な重点項目

- ① 計画的な施設改良の推進 予算額 89,894千円
- ア 老朽劣化対策 20,429千円
- ・宮川ダム管理棟建替工事負担金 20,066千円他
- イ その他 69,465千円
- ・青田発電所導水路災害復旧設計及び地滑り対策設計業務委託 42,100千円他
- ② 「企業庁のあり方に関する基本的方向」の具体化による経営改善 予算額 1,507,057千円
- (水力発電事業の民間譲渡)
- ・PCB含有大型変圧器取替等(宮川第一発電所・宮川第二発電所他) 821,853千円
- ・施設整備関係(修繕・改良) 582,036千円他
- ③ 環境・地域への貢献 予算額 30,000千円
- ・水源涵養林整備事業 30,000千円

Ⅲ 「三重県公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案」について

【議案第52号関係】

1 改正の理由

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」により地方公営企業法が一部改正され、資本剰余金の処分は、条例の定めるところにより、又は、議会の議決を経て行うこととなりました。

議決により資本剰余金の処分を行う場合は、資本剰余金の処分が翌年度となるため、償却資産の撤去等が生じた年度は特別損失を計上し、当該年度の純利益を押し下げることから、これまでと同様の会計処理を行うことができるよう条例の規定を整備するものです。

2 改正の内容

補助金等により取得した償却資産の撤去等により損失が生じた場合等において、改正前の地方公営企業法及び同法施行令と同様に、当該年度中に補助金相当額の資本剰余金をもって損失をうめる会計処理ができるよう規定を整備します。

3 施行期日

平成24年4月1日

【参考】

○地方公営企業法第32条及び第32条の2(資本制度の改正関係)

	利益の処分	資本剰余金の処分	資本金の額の減少
改正前	①1/20を下らない金額を減債積立金又は利益積立金として積立 ②残額は議会の議決により処分可	①原則不可 ②補助金等により取得した資産が滅失等した場合は可 ③利益をもって繰越欠損金を補填しきれなかった場合は可	不可
改正後	条例又は議決により可	条例又は議決により可	議決により可